

# 交流集青年 会開対策 催策 第26回



## 第26回青年対策交流集会に参加して

全港湾名古屋支部青年部書記長 羽賀達也

第26回青年対策交流集会に3日間参加させていただきました。私自身としては2018年6月の青年対策交流集会から数えて今回で6回目の青年対策交流集会となりました。そろそろ全国青年部からも「お前の顔は見飽きた」といわれないか心配になりながらの参加となりましたが、参加した方々に暖かく迎え入れてもらいほっと胸をなでおろす所からのスタートとなりました。1日目の松永中央書記長の講義では各種協定について学び、自分たちが置かれている労働条件が如何にして守られているか、そして今後それらの条件を守っていく方法を学びました。2日目の樋口・千葉中執の講義では過去に東北の震災で何が起こったのか、そしてその中で全港湾はどのような行動をとったのかの講義を受けました。それぞれ講義の後は分散会を行い、講義の内容のすり合わせや、講義を受けての各地方各職場の問題点などを話し合いました。2日目は交流レクリエーションとして昨年同様ドッジボールも行いました。日々の労働で鍛えられている港湾労働者の方々が投げるボールは一検数員である私には受け止めることができず、チームの足を引っ張る形となってしまいましたが、全員怪我などもなく全体的に大盛り上がりを見せて終わったと思います。夜は夜で青年部らしく、宴会場ではアカペラによるカラオケで大いに盛り上がり、その後は部屋飲みやビリヤード等各地方それぞれの交流を行い、全港湾青年部の一層の団結を深める場になったと思います。最後にこのような場を設けて頂いた全港湾中央執行部の方々、今回開催するにあたり準備を引き受けてくれた全港湾関東地方青年部の皆様にお礼を申し上げ、私の青年対策交流集会の報告とさせていただきます。



青年活動年間スローガン

# 人と人とのつながり

東海地方名古屋支部  
橋本隼輝

全港青年部

